

第14回 ヨウ素学会シンポジウム

—ヨウ素発見200年記念—

プログラム

- ◆ 日 時 : 2011年11月18日(金) 9:30~17:00
- ◆ 場 所 : 千葉大学けやき会館
- ◆ 主 催 : ヨウ素学会、千葉大学
- ◆ 共 催 : (社)日本化学会、日本ヨード工業会
- ◆ 協 賛 : (社)日本薬学会、(社)有機合成化学協会、日本ヨード懇話会、
(財)千葉県産業振興センター、(社)千葉県製薬協会、千葉工業大学

< I部~II部 : 講演 > 1F 大ホール

No.	予定時間	分類	講演テーマ	研究発表者	所属団体
	9:30~9:35	挨拶	田中尚文 会長		
I部: 座長 (大野満男)					
①	9:35~10:10	招待講演	ヨウ素の高度利用	海宝龍夫	関東天然瓦斯開発(株)
座長 (淵上寿雄)					
②	10:10~10:45	招待講演	Iodine as halogen bond donor: Role in liquid crystals and other molecular materials	Giuseppe Resnati	Politecnico di Milano
座長 (荒野 泰)					
③	10:45~11:20	招待講演	ヨウ素と放射性ヨウ素: その医学利用と原発事故	白神宜史	日本メジフィジックス(株)
II部: ポスター発表ショートスピーチ					
	11:20~12:10	20件×2分:50分(交替時間含)			

< III部 ポスター発表、併設展示 > 3F レセプションホール

*時 間 ; 展示 12:00~14:20.....発表と質疑(12:50~14:20)					
	ポスター	発表件数 47件	物理化学、有機反応理論、分析化学、触媒化学、分子生物学、資源、環境、エネルギー、エンジニアリング、プロセッシング、利用、応用、実用品の開発と製品紹介(医薬品、殺菌消毒剤等)、生物圏におけるヨウ素の働きとその循環機構 など		
	併設展示	ヨウ素製品等の展示、ヨウ素分析機器等の展示 (時間; 随時)			

< IV部~V部 : 講演 > 1F 大ホール

	14:30~14:35	学会賞受賞式(受賞者:北村二雄)			
IV部: 座長 (落合正仁)					
④	14:35~15:15	受賞講演	実用的なヨウ素反応剤・反応の開発を目指して	北村二雄	佐賀大院工系
V部: 座長 (村松康行)					
⑤	15:15~15:50	招待講演	Iodine in the Atacama Desert of northern Chile	Martin Reich	Universidad de Chile
座長 (加納博文)					

⑥	15:50~16:25	招待講演	ポリヨウ化物イオン種の電気伝導と 色素増感酸化チタン太陽電池	柳田祥三	東大先端研・ 阪大名誉教授
座長 (荒井孝義)					
⑦	16:25~17:00	招待講演	ヨウ素のパワー —革新的カップリング反応の発見と応用—	北 泰行	立命館大薬

※各講演時間は、質疑応答の時間5分を含みます。

ポスター発表プログラム

会場：千葉大学けやき会館(3F レプションホール) —開場 12時00分 発表と質疑 12時50分~14時20分

No.	発表タイトル	○発表者・研究者	所属団体
01	モノエステルヨードニウムイリドの発生およびアルデヒドとの反応	鈴木麻衣・○宮本和範・ 末藤孝志・落合正仁	徳島大薬
02	超原子価ヨウ素酸化を基盤とするハイブリッド型酸化触媒の創製とアルコール酸化反応	矢倉隆之・大園綾香・ ○野田成美	富山大院薬
03	ヘテロ芳香族化合物の位置選択的な酸化的カップリング反応	○森本功治・山岡信貴・ 仲江朋文・土肥寿文・北 泰行	立命館大薬
04	過酢酸を用いた環境調和型ジアリールヨードニウム塩合成法	伊藤元気・○井谷 樹・ 山岡信貴・土肥寿文・北 泰行	立命館大薬
05	超原子価ヨウ素を用いたアルケンの不斉酸化反応	○藤田守文・森 一紘・ 杉村高志	兵庫県大院物質理
06	新規二環性 NHC 触媒による不斉ベンズイン縮合及びヨードニウム塩試薬を用いる不斉アリール化反応	○長谷川 桃・吉田 和弘・ 柳澤 章	千葉大院理
07	超原子価ヨウ素試薬を用いたトリプトファン誘導体の立体選択的二量化反応の開発	○井上 峻・新井一通・ 北島満里子・高山廣光	千葉大院薬
08	スルホンアミド・ヨウ素を触媒とした、DIB によるアルキルベンゼンの α -アシロキシ化反応の開発	○馬場 遥・森山克彦・ 東郷秀雄	千葉大院理
09	単体ヨウ素を利用したケトンの α -トシロキシ化反応の開発	○田中あゆみ・森山克彦・ 東郷秀雄	千葉大院理
10	芳香族及び芳香族臭化物から芳香族ニトリルの新規ワンポット合成法の開発	○牛島莊輔・森山克彦・ 東郷秀雄	千葉大院理
11	第三級アミド及びエステルからニトリルへのワンポット変換反応	○鈴木雄介・森山克彦・ 東郷秀雄	千葉大院理
12	ヨウ素を触媒としたニトリルとオレフィンを用いたアミドの合成	笠嶋義夫・友野一樹・三野孝・ 坂本昌巳○藤田力	千葉工大工・千葉大院工
13	単体ヨウ素を用いる光酸素酸化/脱ヨウ素化によるスチレン類からアセトフェノン類の合成法の開発	○信田智哉・多田教浩・ 三浦剛・伊藤彰近	岐阜薬大
14	ヨウ素酸塩類を触媒に用いるカルボニル化合物の α -オキシアシル化反応	○UYANIK Muhammet・ 鈴木大介・安井 猛・石原一彰	名大院工・CREST
15	次亜ヨウ素酸 <i>tert</i> -ブチルを用いるアルドキシムからの	南方聖司・○奥村壮太・ 武田洋平	阪大院工

	ニトリルオキシドの新発生活法		
16	ケトカルボン酸を用いる光酸素酸化的オキシラクトン化反応	○石神敬文・坂和典・多田教浩・三浦剛・伊藤彰近	岐阜薬大
17	四ヨウ化チタンに促進されるアルキンとアセタールとのタンデム Prins 反応	○八谷 巖・大倉加奈子・新井拓也・清水 真	三重大院工
18	キラルスズ触媒を用いた不斉 N-ニトロソアルドール反応及びヨウ素化合物の添加効果	○及川 優・藤波赳生・吉田和弘・柳澤 章	千葉大院理
19	ヨウ素-亜リン酸複合系を用いた 2-ヨードアルケン類の選択的な合成	○川口真一・枘野晴菜・小川昭弥	阪府大院工
20	求核性リン(III)化合物を用いる触媒的ヨード環化反応の開発	○坂倉 彰・仲辻秀文・澤村泰弘・石原一彰	名大エコトピア研・名大院工・CREST
21	α,β -不飽和イノンのヨウ素化：ヨードエノン化合物の構造と機能	○渡邊陽太・星野勝義・荒井孝義	千葉大理・千葉大融合
22	1-メチルチオ-1-ヘキセン-5-イン誘導体とヨウ素による 2-ヨードジヒドロチオピラン生成反応	松本祥治・○影山裕一・赤染元浩	千葉大院工
23	3,3',6,6'-四置換ビナフトールの効率的合成	○佐古 真・貫代篤義・嶋田豊司	奈良高専物化工
24	トリフルオロメタンスルホン酸存在下での 1,3-ジヨード-5,5-ジメチルヒダントインを用いたアリールアルデヒドの新規トリフラート化とそれらの誘導化	○今村一彦・水谷祐介・亀井稔之・嶋田豊司	奈良高専化工専攻
25	フッ化水素酸/PhIO を用いる 1,3-ジカルボニル化合物の簡便フッ素化反応	○北村二雄・栗木智史・Mohammad Hasan Morshed・堀 勇治	佐賀大院工系
26	トリフルオロメチルアニオン等価体の開発	○今川陽介・吉川祐平・福原忠仁・原 正治	北大工院・北大総合化学
27	新規フッ素化剤、IF ₅ -ピリジン-HF の開発	○物井美紀・梅村亮介・布施ちあき・原 正治	北大院工・北大総合化学・北大工
28	ヨウ素メディエーターを用いた HF 塩イオン液体中での電解フッ素化	○高橋広太・澤村享広・稲木信介・淵上寿雄	東工大院総理工
29	4-ヨードテトラヒドロピラン含有ポリマーの合成とポスト機能化	○武井直子・稲木信介・淵上寿雄	東工大院総理工
30	ヨウ素を用いたジスルフィドポリマー前駆体の合成とリチウム二次電池用正極活物質への応用	○山本耕平・村尾彰郁・原 聡・谷藤尚貴	米子高専専攻科
31	ヨウ素試薬の特性を二重活用する非天然環状アミノ酸の網羅的創生	○沖津貴志・弓立沙希・佐藤可奈・和田昭盛	神戸薬大
32	TRAIL 耐性克服作用を有する天然物 Fuligocandin B のヨウ素含有誘導体合成	荒井 緑・○内山健人・小松崎一裕・石橋正己	千葉大院薬
33	キトサン-PEG グラフト共重合体/ヨウ素複合体の調製と物理化学的特性、およびその生理活性	○上田新太郎・土屋好司・矢島博文	東理大院総化研

34	キトサン-PEG ブロック共重合体/ヨウ素複合体の調製と物理化学的特性、およびその生理活性	○嵯峨しおり・上田新太郎・土屋好司・矢島博文	東理大理
35	キシラン-ヨウ素錯体の調製とその物理化学的特性	○石井 萌・加藤晴久・土屋好司・矢島博文	東理大理
36	キシログルカン/ヨウ素錯体の物理化学的特性とそれに及ぼす側鎖構造の効果	○加藤晴久・土屋好司・白川真由美・矢島博文	東理大院総化研・DSP 五協フード&ケミカル
37	感光性 PVA による薄膜偏光フィルムの作成	○佐藤勇介・水越正憲・一國信之・高原 茂	千葉大融合
38	多重散乱理論による I-PVA フィルムの局所構造解析	○黄 圭鏞・大石公美子・高橋 慧・三木達郎・小西健久・板谷利昭・磯崎孝徳・藤川高志	千葉大院融合・クラレ
39	XAFS と MD による水溶液中モノハロゲン化物イオン-シクロデキストリン包接反応モデルの検討	○王 悦・金子拓真・宮川慶大・小西健久・藤川高志	千葉大融合
40	電気化学反応における電極表面上でのヨウ素の解析	蘆 明霞・安日太郎・伊藤努武・大場友則・○加納博文	千葉大院理・信大 ENCs 拠点
41	ハライドイオンメチルトランスフェラーゼ(HTMT)を利用した海水および鹹水からのヨウ素回収システムの構築	○戸田 弘・清水彩子・伊藤伸哉	富県大工
42	ヨード卵の発毛・育毛に対する有用性の検討	○横山次郎・古屋雄一朗・渡部雄一・井上 肇	農産工・聖マリ医大・聖マリ医大院
43	日本人学生のヨウ素摂取量調査 ―日本食品標準成分表(2011年)に基づいて―	○塚田 信・浦川由美子・小池雅美・田中ひさよ・横山次郎	鎌倉女大・北里大保健衛生専門学院・農産工
44	ジアシルグリセロールキナーゼ α による甲状腺ホルモン生合成制御機構	○佐藤麻由・坂根郁夫	千葉大院理
45	ヨウ素酸化酵素は新規マルチ銅オキシダーゼか?	○鈴木美緒・兼崎 友・吉川博文・田中 寛・天知誠吾	千葉大院園芸・東京農大・生物資源ゲノム解析センター
46	2,4,6-トリヨードフェノールの還元的脱ヨード化反応を行う微生物群集の集積	○大場陽一・二神泰基・天知誠吾	千葉大院園芸・九州大院農
47	放射性ヨウ素の土壌吸着に及ぼす微生物酵素活性の影響	○碩みはる・天知誠吾	千葉大園芸

17:15~19:00	懇親会 (けやき会館 3F レセプションホール)
-------------	--------------------------